

若さと行動力で住民と力をあわせ まちづくり

日本共産党 杉並区議会議員

上保 まさたけ

じょうほ 34歳



みなさんのご支援で区議会へと送り出していただき、この4年間で多くの区民のみなさんの政治に対する切実な声に触れ、保育や介護、教育の充実に取り組んできました。「商売を続けるにも国保料が高くて大変。そのうえ消費税10%なんてとんでもない」「地域のみんなで作ってきた児童館をなくさないで」「巨大校舎で子どもの教育にも私たちの住環境にも悪影響。小中一貫校はやめてほしい」

——今地域を回ると区民の切実な声が寄せられます。こうした声にこたえるのは政治の責任です。安倍政権の暴走政治を許さず、区民のくらしと福祉、商店の営業を守るため、みなさんと力をあわせ、全力で頑張ります。

上保まさたけの公約

- 区立施設リストラ計画ストップ
- 区立施設使用料の値下げ
- 国保料、介護保険料の引き下げ
- 特養ホーム、認可保育園の増設
- 障害者施策の拡充
- 水害、地震に強いまちづくり
- 学校トイレの洋式化、体育館へのエアコン設置を促進
- 学校給食費の無償化
- 公契約条例の制定



◆上保まさたけ（じょうほ匡勇）プロフィール

1984年生まれ（34歳）。阿佐谷保育園卒園。西田小学校、松浜中学校、鷺宮高校、東海大学理学部情報数理学科卒業。中高教員免許（数学）取得。

大学卒業後、高円寺北にあった高円寺塾の講師や高円寺東児童館などで指導員ボランティアなどを経て、2014年6月の区議補欠選挙で初当選。現在区議会文教委員会副委員長。

趣味はスキー、卓球、テニス、野球観戦、演劇鑑賞。2児の子育て真っ最中。

WEB: <http://johomasatake.jp/>



暴走政治
ストップ!

9条改憲、消費税10%増税 NO!

高円寺の住民と力あわせ

認可保育園・特養ホーム整備を実現

認可保育園、特養ホーム増設は、私が一貫して取り組んだ課題です。高円寺南5丁目の防衛省宿舍廃止情報をキャッチし、住民の署名活動と連携して議会で繰り返し特養整備を要求し、2020年8月に特養ホームが開設されます。



住民のみなさんと集めた要望を区に提出



学校トイレ洋式化、 体育館のエアコン設置も

杉並区の学校トイレ洋式化率は23区で19位。私は議会で洋式化率を抜本的に引き上げるべきと指摘。区も、計画的に整備すると答弁しました。

体育館へのエアコン設置提案には、区長も必要性を認め「今後検討」と答弁しました。

くらし支援 国保料引き下げへ条例提案

重い負担になっている国保料の連続値上げの中止を迫るとともに、日本共産党として独自に多子世帯の保険料軽減条例を提案しました。

多数をにぎる与党も否決できずに、いったん継続審議となりましたが、12月議会で、自民・公明・立憲民主などが反対し、否決されました。

さらに子ども食堂への支援、認知症グループホームへの家賃助成など提案してきました。

阿佐谷のまちづくり 住民とともに



杉一小の改築をはじめとした区立施設の再編整備計画によって住民の声を無視したまちこわしが進められています。「けやきの森」を残せ、大型商業施設誘致ではなく商店街を守れと区議会で質問してきました。

今後とも住民の声で街づくりを進めるよう求めていきます。

- 杉一小跡地への大型開発ストップ
- 阿佐谷に区民プールの創設
- 貴重なみどりの保全

子ども、若者、高齢者に寄り添う区政を

●くらしに寄り添ってくれた

私はこの間両親の介護で大変な生活を強いられています。父は昨年亡くなりましたが、色々な機会に上保さんに助けてもらって来ました。今は介護3の母と自宅介護生活です。区政が住民のくらしに寄り添ったものになることを願ってやみませぬ。上保さんを応援します。

(阿佐谷南2丁目 杉野文子)

●国保料値下げに期待

今年の国保料のあまりの高さに怒り心頭です。去年に比べ大幅に上がっています。

何かの間違いではないかと区役所に掛け合いましたが、埒があきません。年金も下がる一方で、これでは消費税も払えません。共産党が、国保料値下げの条例提案をしているようですが、是非、上保さんに頑張ってください。国保料の値下げを実現してください。期待しています。

(阿佐谷肉店店主)

日本共産党 上保まさたけ

